
工藤 重典 Shigenori Kudo, Flute

札幌生まれ。1979年にパリ国立高等音楽院のJP.ランパル氏のクラスを一等賞で卒業。パリ国際フルートコンクール、ラ・ロッシェル現代音楽コンクール、ミュンヘン国際コンクール、ランパル国際フルートコンクールなどに入賞。これまでにイギリス室内管弦楽団、パイヤール室内管弦楽団、ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団、ロッテルダム・フィルハーモニー管弦楽団、ノルウェー室内管弦楽団、モスクワ放送交響楽団、フランツ・リスト室内管弦楽団、ラムルー管弦楽団、パリ・コンセル・パドゥルー管弦楽団、イ・ソリスト・ベネティ、ルクセンブルグ放送管弦楽団、バルセロナ交響楽団、南アフリカ国立放送協会交響楽団、サンクトペテルスブルク・ヴィルトゥオーゾ、バイエルン放送交響楽団、シモン・ポリバル・ユース・オーケストラ、パリ室内管弦楽団、KBS 交響楽団、台湾国家交響楽団、国立マレーシアフィルハーモニー管弦楽団、ポーランド室内管弦楽団、国内では NHK 交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団など全ての主要オーケストラと共演。また、JP.ランパル、ロストロポーヴッチ、パスキエトリオ、ウィーン弦楽四重奏団、C.ボリング、V.D.ロスアンヘレス、J.ノーマンなどのソリスト達と共演も多い。リサイタルやマスタークラスを40ヶ国、180以上の都市で開催。

また、CD やレコードは、これまでに70枚以上リリースしている。現在は、パリ・エコール・ノルマル、東京音楽大学、昭和音楽大学、エリザベト音楽大学にて後進の指導にもあたっている。2015年は、フルートを演奏し始めて50年目の記念プロジェクトを各地で展開し成功をおさめた。文化庁芸術作品賞、村松賞、フランス国大統領賞、京都芸術祭特別賞を受賞。

(平成30年8月現在・転載禁止)